

政策評価調書(政策体系図)

所管名: 文部科学省

元年度成立予算における政策評価体系図 【文部科学省政策評価基本計画(平成31年4月改定)】		政策評価 調書番号
政策目標		
施策目標		
1. 新しい時代に向けた教育政策の推進		
1. 教育分野に関する客観的根拠に基づく政策立案の推進	1	
2. 海外で学ぶ児童生徒等に対する教育機能の強化	2	
3. 魅力ある教育人材の養成・確保	3	
4. 生涯を通じた学習機会の拡大	4	
5. 家庭・地域の教育力の向上	5	
6. 男女共同参画・共生社会の実現及び学校安全の推進	6	
2. 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり		
1. 確かな学力の育成	7	
2. 豊かな心の育成	8	
3. 健やかな体の育成	9	
4. 地域住民に開かれた信頼される学校づくり	10	
5. 安全・安心で豊かな学校施設の整備推進	11	
6. 教育機会の確保のための支援づくり	12	
7. 幼児教育の振興	13	
8. 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	14	
3. 義務教育の機会均等と水準の維持向上		
1. 義務教育に必要な教職員の確保	15	
4. 個性が輝く高等教育の振興		
1. 大学などにおける教育研究の質の向上	16	
2. 大学などにおける教育研究基盤の整備	17	
5. 奨学金制度による意欲・能力のある個人への支援の推進		
1. 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	18	
6. 私学の振興		
1. 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興	19	
7. イノベーション創出に向けたシステム改革		
1. 産学官における人材・知・資金の好循環システムの構築	20	
2. 科学技術の国際活動の戦略的推進	21	
3. 科学技術イノベーションの創出機能と社会との関係の強化	22	
8. 科学技術イノベーションの基盤的な力の強化		
1. 科学技術イノベーションを担う人材力の強化	23	
2. イノベーションの源泉としての学術研究と基礎研究の推進	24	
3. 研究開発活動を支える研究基盤の戦略的強化	25	
9. 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応		
1. 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化	26	
2. 環境・エネルギーに関する課題への対応	27	
3. 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応	28	
4. 安全・安心の確保に関する課題への対応	29	
5. 国家戦略上重要な基幹技術の推進	30	
10. 原子力事故による被害者の救済		
1. 原子力事業者による原子力損害を賠償するための適切な措置の確保	31	
2. 原子力損害賠償の補償の迅速、公平かつ適正な実施	-	
11. スポーツの振興		
1. スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実	32	
2. スポーツを通じた活力があり「絆」の強い社会の実現	33	
3. 国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備	34	
4. クリーンでフェアなスポーツの推進によるスポーツの価値の向上	35	
12. 文化芸術の振興		
1. 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実	36	
2. 文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現	-	
3. 文化芸術を通じた心豊かで多様性のある社会の実現	-	
4. 文化芸術を推進するプラットフォームの形成	37	
13. 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進		
1. 国際交流の推進	38	
2. 国際協力の推進	39	

2年度概算要求における政策評価体系図 【文部科学省政策評価基本計画(令和2年3月までに一部改定予定)】 ※令和元年8月時点。施策名の変更の可能性あり。		政策評価 調書番号
政策目標		
施策目標		
1. 新しい時代に向けた教育政策の推進		
1. 教育分野に関する客観的根拠に基づく政策立案の推進	1	
2. 海外で学ぶ児童生徒等に対する教育機能の強化	2	
3. 魅力ある教育人材の養成・確保	3	
4. 生涯を通じた学習機会の拡大	4	
5. 家庭・地域の教育力の向上	5	
6. 男女共同参画・共生社会の実現及び学校安全の推進	6	
2. 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり		
1. 確かな学力の育成	7	
2. 豊かな心の育成	8	
3. 健やかな体の育成	9	
4. 地域住民に開かれた信頼される学校づくり	10	
5. 安全・安心で豊かな学校施設の整備推進	11	
6. 教育機会の確保のための支援づくり	12	
7. 幼児教育の振興	13	
8. 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	14	
3. 義務教育の機会均等と水準の維持向上		
1. 義務教育に必要な教職員の確保	15	
4. 個性が輝く高等教育の振興		
1. 大学などにおける教育研究の質の向上	16	
2. 大学などにおける教育研究基盤の整備	17	
5. 奨学金制度による意欲・能力のある個人への支援の推進		
1. 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	18	
6. 私学の振興		
1. 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興	19	
7. イノベーション創出に向けたシステム改革		
1. 産学官における人材・知・資金の好循環システムの構築	20	
2. 科学技術の国際活動の戦略的推進	21	
3. 科学技術イノベーションの創出機能と社会との関係の強化	22	
8. 科学技術イノベーションの基盤的な力の強化		
1. 科学技術イノベーションを担う人材力の強化	23	
2. イノベーションの源泉としての学術研究と基礎研究の推進	24	
3. 研究開発活動を支える研究基盤の戦略的強化	25	
9. 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応		
1. 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化	26	
2. 環境・エネルギーに関する課題への対応	27	
3. 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応	28	
4. 安全・安心の確保に関する課題への対応	29	
5. 国家戦略上重要な基幹技術の推進	30	
10. 原子力事故による被害者の救済		
1. 原子力事業者による原子力損害を賠償するための適切な措置の確保	31	
2. 原子力損害賠償の補償の迅速、公平かつ適正な実施	-	
11. スポーツの振興		
1. スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実	32	
2. スポーツを通じた活力があり「絆」の強い社会の実現	33	
3. 国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備	34	
4. クリーンでフェアなスポーツの推進によるスポーツの価値の向上	35	
12. 文化芸術の振興		
1. 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実	36	
2. 文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現	-	
3. 文化芸術を通じた心豊かで多様性のある社会の実現	-	
4. 文化芸術を推進するプラットフォームの形成	37	
13. 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進		
1. 国際交流の推進	38	
2. 国際協力の推進	39	

政策評価調書(政策体系図)

注)

- 1 政策評価において使用している政策レベルの名称を記載すること
- 2 予算書における項・事項と一致する政策レベルは必ず記載すること。
- 3 元年度政策体系図を記入すること。また、その根拠(政策評価基本計画、実施計画等)及びその策定年月を記入すること。
- 4 2年度において実施することが予定されている政策体系図を記入すること。また、その根拠(政策評価基本計画、実施計画等、予定を含む)及びその策定年月を記入すること。なお、2年度の新規の政策及び前年度政策体系図における政策の名称から変更があるものについては、下線を付すこと。
- 5 予算書における項・事項と一致する政策レベル以外でも評価を実施している場合は、個別票を別途作成することとし、政策評価調書番号は記載例2のとおり付番すること。
- 6 政策ごとの予算がないものについては、政策評価調書番号欄に「-」を記載する。